

様式1

令和2年度観光振興部予算見積総括表

一般会計

| | |
|------------|---------------|
| 令和2年度予算見積額 | 3,922,644 千円 |
| 令和元年度当初予算額 | 6,319,811 千円 |
| 差引増減額 | -2,397,167 千円 |
| 対前年度比率 | 62.1 % |

(注)上記には、人件費を含まない。

令和2年度 観光振興部 施策体系表

470万人観光を目指して

(単位：千円)

| 細目事業名 | R1当初 予算額 | R2当初 予算額 | 増減 (R2 - R1) | 新規・拡充・廃止・組替事業等 | 担当課名 |
|---|------------------|------------------|-------------------|---|-------------------|
| 1. 戦略的な観光地域づくり | 4,372,369 | 1,760,365 | -2,612,004 | | |
| 地域観光推進事業費 | 830,234 | 944,444 | 114,210 | 【新規】市町村をまたがる周遊コースづくりを通じた観光地域づくりを担う人材育成講座等の新設 【継続】市町村が行うアウトドア拠点整備等への支援 【廃止】土佐れいほく博の終了 | 地域観光課 |
| 足摺海洋館管理運営費 | 3,542,135 | 815,921 | -2,726,214 | 【継続】新足摺海洋館オープンに向けた施設整備等 【廃止】新足摺海洋館建築主体等工事の完了 | 地域観光課 |
| 2. 効果的なセールス&プロモーション | 939,777 | 979,940 | 40,163 | | |
| 観光振興推進事業費 (うち観光振興推進事業費補助金 [国際誘致事業]及び [観光客受入事業]を除く) | 939,777 | 979,940 | 40,163 | 【拡充】「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」2ndシーズンの推進 | 観光政策課 |
| 3. おもてなしの推進 | 506,485 | 508,335 | 1,850 | | |
| おもてなし推進調整費 | 17,635 | 12,310 | -5,325 | | おもてなし課 |
| おもてなし活動推進事業費 | 5,339 | 4,396 | -943 | | おもてなし課 |
| おもてなし基盤整備事業費 | 79,403 | 102,017 | 22,614 | 【新規】バリアフリー観光相談窓口を開設・運営 【新規】国内外からの観光客の受入研修及び受入環境整備への支援を実施 【新規】国内外からの観光客のストレスフリーな受入環境の整備 【組替】外国人観光客受入研修実施事業を新規事業へ統合 【組替】観光案内所機能強化支援事業を新規事業へ統合 | おもてなし課 |
| 観光振興推進事業費 うち観光振興推進事業費補助金 [観光客受入事業] | 404,108 | 389,612 | -14,496 | 【組替】「2. 効果的なセールス&プロモーション」に一部事業を組替 | 観光政策課 (おもてなし課) |
| 4. 国際観光の推進 | 501,180 | 674,004 | 172,824 | | |
| 国際観光推進事業費 | 159,426 | 205,285 | 45,859 | 【新規】動画やWeb広告、旅行メディアを活用した個人旅行者(FIT)向けプロモーションを展開 【組替】海外セールス拠点の活動経費を観光振興推進事業費補助金[国際誘致事業]に移管 | 国際観光課 |
| よさこいプロモーション事業費 | 97,666 | 161,221 | 63,555 | 【新規】プレミアムよさこいin東京2020の開催を支援 【新規】ワールドよさこい(仮称)を開催 | 国際観光課 |
| 観光振興推進事業費 (うち観光振興推進事業費補助金 [国際誘致事業]) | 183,071 | 240,898 | 57,827 | 【拡充】海外セールス拠点の活動経費の増 | 観光政策課 (国際観光課) |
| 観光振興企画調整費 | 61,017 | 66,600 | 5,583 | | 観光政策課 |
| 5. 事業体の強化と観光人材の育成 | 835,573 | 948,840 | 113,267 | | |
| 地域観光推進事業費[再掲] | 830,234 | 944,444 | 114,210 | | 地域観光課 |
| おもてなし活動推進事業費[再掲] | 5,339 | 4,396 | -943 | | おもてなし課 |
| 部 合 計 | 6,319,811 | 3,922,644 | -2,397,167 | | |

「世界に通用する『本物と出会う高知観光』の実現」を目指す姿に掲げ、5つの戦略の柱の下、特に「自然&体験キャンペーン」を通じて自然体験型の観光基盤を整え、中山間対策とインバウンド対策に直結させていく

戦略の柱1 戦略的な観光地域づくり

【方向性】歴史・食・自然を連動させた戦略的な観光地域づくりの推進

取組方針

- ①中山間地域を中心に、地域の強みを生かした「外貨を稼ぐ」観光地域づくりの一層の推進
- ②広域観光組織等の体制及び機能強化、並びに市町村・観光協会・地域DMOとの連携強化

令和2年度の主な事業

| | | |
|-------------------|-----------|---|
| ●観光拠点等整備事業費補助金 | 446,233千円 | |
| ●地域観光振興交付金 | 273,331千円 | |
| ●観光地域づくり人材育成事業委託料 | 10,261千円 | 新 |
| ●地域観光商品造成等委託料 | 41,520千円 | |
| ●広域観光推進事業費補助金 | 139,000千円 | |
| ●足摺海洋館施設整備費 | 672,121千円 | |

戦略の柱2 効果的なセールス&プロモーション

【方向性】「自然&体験キャンペーン」2ndシーズンのプロモーションとセールス活動の展開

取組方針

- ③「自然&体験キャンペーン」2ndシーズンの展開
- ④全国的な話題化やキャンペーンへの誘客を図るプロモーションの展開

令和2年度の主な事業

| | | |
|-----------------------|-----------|---|
| ●自然・体験型観光キャンペーン事業費補助金 | 512,206千円 | 拡 |
| ●観光情報発信支援業務委託料 | 7,452千円 | |
| ●観光振興推進事業費補助金 | 259,125千円 | 拡 |
| [国内誘致事業] | 130,081千円 | |
| [プロモーション事業] | 129,044千円 | |

戦略の柱3 おもてなしの推進

【方向性】国内外からの観光客に対応した受入環境の充実

取組方針

- ⑤観光案内所におけるコンシェルジュ機能の強化
- ⑥観光客の満足度をさらに高める受入環境整備
- ⑦バリアフリー観光の相談窓口の設置
- ⑧周遊促進やリピーター化のさらなる推進

令和2年度の主な事業

| | | |
|----------------------|-----------|---|
| ●観光客おもてなし研修等実施委託料 | 24,238千円 | 新 |
| ●観光客受入環境整備事業費補助金 | 7,000千円 | 新 |
| ●客船受入等業務委託料 | 33,028千円 | |
| ●バリアフリー観光受入環境整備事業委託料 | 22,722千円 | 新 |
| ●観光振興推進事業費補助金 | | |
| [観光客受入事業] | 389,612千円 | |

戦略の柱4 国際観光の推進

【方向性】外国人に訴求力の高い旅行商品づくりとプロモーションの推進

取組方針

- ⑨四国4県が連携した周遊旅行商品づくりとプロモーション推進
- ⑩個人旅行者(FIT)向けプロモーションの強化
- ⑪「よさこい」を活用した海外プロモーションの展開

令和2年度の主な事業

| | | |
|--------------------------|-----------|---|
| ●国際観光デジタルプロモーション等事業委託料 | 98,969千円 | 新 |
| ●外国人観光客認知度向上事業委託料 | 69,015千円 | 新 |
| ●2020よさこいで応援プロジェクト事業費補助金 | 39,646千円 | 新 |
| ●ワールドよさこい(仮称)開催事業費 | 11,562千円 | 新 |
| ●観光振興推進事業費補助金 | | |
| [国際誘致事業] | 240,898千円 | 拡 |
| ●四国ツーリズム創造機構負担金 | 35,000千円 | |

全体を下支え

戦略の柱5 事業体の強化と観光人材の育成

【方向性】観光産業を支える事業体の強化と観光人材の育成・確保

取組方針

- ⑫観光産業を支える事業体の強化と観光人材の育成・確保

令和2年度の主な事業

| | | |
|-------------------|---------------|---|
| ●観光地域づくり人材育成事業委託料 | 10,261千円【再掲】 | 新 |
| ●地域観光商品造成等委託料 | 41,520千円【再掲】 | |
| ●広域観光推進事業費補助金 | 139,000千円【再掲】 | |
| ●観光ガイド研修実施委託料 | 1,840千円 | |

戦略の柱1 戦略的な観光地域づくり

- ① 中山間地域を中心に、地域の強みを生かした「外貨を稼ぐ」観光地域づくりの一層の推進
- ② 広域観光組織等の体制及び機能強化、並びに市町村・観光協会・地域DMOとの連携強化

(1) 観光拠点等整備事業費補助金 446,233千円〔R1予算：497,901千円〕
地域観光振興交付金 273,331千円【債務負担 232,076千円】〔R1予算：34,447千円【債務負担 85,670千円】〕

地域が主体となった全国からの誘客につながる観光拠点の整備や観光資源の発掘・磨き上げ、観光クラスター化への取組等を総合的に支援する。

〔主な取組〕 龍河洞観光基盤整備事業（西本洞コース）〔香美市〕、天狗荘リニューアル整備事業〔津野町〕



新 (2) 観光地域づくり人材育成事業委託料 10,261千円
 「土佐の観光創生塾」において、観光地域づくりに必要となるマーケティングやマネジメント等の手法を実践者の事例を通じて学ぶ講座の開催や、地域コーディネーターの個別支援による市町村をまたがる周遊コースづくりを設定し、観光地域づくりを担う人材を育成する。

(3) 地域観光商品造成等委託料 41,520千円
 〔R1予算：46,917千円〕

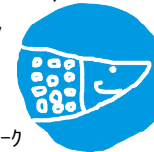
「土佐の観光創生塾」における、観光商品の造成・販売の手法を学ぶ講座の開催や地域コーディネーターによる個別支援等を通じて、一定の品質を確保した商品の造成・磨き上げやOTA等での販売により集客力のある商品化を目指す。

(4) 広域観光推進事業費補助金 139,000千円
 〔R1予算：173,686千円〕

地域が主体となった全国からの誘客につながる広域的な観光地域づくりを推進するため、広域観光組織が行う周遊促進対策や旅行商品づくり、セールス活動、地域博覧会後の誘客促進などを総合的に支援する。

(5) 足摺海洋館施設整備費 672,121千円
 〔R1予算：3,465,935千円【債務負担 52,039千円】〕

県西南地域における観光拠点施設としての新足摺海洋館「SATOUMI」のオープンに向けた施設整備等を行う。



「SATOUMI」シボルマーク



戦略の柱2 効果的なセールス&プロモーション

- ③ 「自然&体験観光キャンペーン」2ndシーズンの展開
- ④ 全国的な話題化やキャンペーンへの誘客を図るプロモーションの展開

拡 (1) 自然・体験型観光キャンペーン事業費補助金 512,206千円
 〔R1予算：538,872千円【債務負担 64,187千円】〕

自然体験型観光の地力向上を目指し、「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」2ndシーズンを展開するための事業及び運営に係る経費について、自然・体験型観光キャンペーン実行委員会に対して補助する。

〔主な取り組み〕

- ・新足摺海洋館オープンに合わせた地域イベントの開催 等
- ・特設サイトと連動したSNS等での情報発信やマスメディア等を活用した広報の実施

(2) 観光情報発信支援業務委託料 7,452千円
 〔R1予算：7,452千円〕

本県観光の魅力をテレビ、新聞、雑誌、インターネット等のメディアで取り上げてもらうためのパブリシティ活動や、本県の最新情報をメディアに伝える情報交換会を開催するなど、全国に向けた情報発信と誘客促進に取り組む。



拡 (3) 観光振興推進事業費補助金

(公財) 高知県観光コンベンション協会が実施する次の事業等に対して補助する。

[国内誘致事業] 130,081千円〔R1予算：124,601千円〕

県外旅行会社等に対するセールス活動や観光説明会の開催を通じて自然&体験キャンペーンの誘客促進を図る。

[プロモーション事業] 129,044千円〔R1予算：81,966千円〕

メディア等を活用した観光情報の発信や、企業とのパートナーシップによる自然・体験観光を前面に出したプロモーションを展開する。

高知観光 7777



高知観光

高知観光コンベンション協会

戦略の柱3 おもてなしの推進

⑤ 観光案内所におけるコンシェルジュ機能の強化

⑦ バリアフリー観光の相談窓口の設置

⑥ 観光客の満足度をさらに高める受入環境整備

⑧ 周遊促進やリピーター化のさらなる推進

新 (1) 観光客おもてなし研修等実施委託料 24,238千円

より多くの観光客の周遊促進や満足度を向上させるための観光案内所の機能強化や外国人観光客の受入、観光ガイド団体における磨き上げの取組など受入環境整備を支援するため、各種テーマに合わせた研修や専門家の派遣等を行う。

(3) 客船受入等業務委託料 33,028千円

〔R1予算：29,815千円〕

高知市中心市街地の外国客船乗客への観光案内等受入環境の充実を図り、満足度を高めることで、外国客船のさらなる誘致と高知への観光客のリピーター確保につなげる。



新 (2) 観光客受入環境整備事業費補助金 7,000千円

外国人観光客をはじめとした観光客のストレスフリーな受入環境を整えるため、公衆無線LANや多言語案内板の整備などを支援する。

新 (4) バリアフリー観光受入環境整備事業委託料 22,722千円

【債務負担 27,232千円】

国内外からの観光客のバリアフリー観光に関する相談対応を行う窓口の運営とそのスキルアップや、観光関連事業者のバリアフリー観光に関する理解促進のためのセミナーの開催等を行う。

(5) 観光振興推進事業費補助金

(公財) 高知県観光コンベンション協会が実施する次の事業等に対して補助する。

[観光客受入事業] 389,612千円〔R1予算：404,108千円〕

龍馬パスポート事業やこうち旅広場の運営、My遊バスの運行、お城祭りの開催等受入環境のさらなる充実により、観光客の利便性の向上や周遊促進を図る。

戦略の柱4 国際観光の推進

⑨ 四国4県が連携した周遊旅行商品づくりとプロモーション推進

⑩ 個人旅行者(FIT)向けプロモーションの強化

⑪ 「よさこい」を活用した海外プロモーションの展開

新 (1) 国際観光デジタルプロモーション等事業委託料 98,969千円

インターネット上での動画やWeb広告の活用と、情報閲覧者の分析による効率的な個人旅行者(FIT)向けプロモーションを実施する。

新 (2) 外国人観光客認知度向上事業委託料 69,015千円

デジタルプロモーションに加えて、重点8市場で現地のOTAや旅行メディアなどを活用した情報発信を強化し、誘客につなげる。

新 (3) 2020よさこいで応援プロジェクト事業費補助金 39,646千円

よさこいの海外での認知度向上等を目指して令和2年7月5日に、国内外のよさこいチームが集結して、よさこいの魅力を世界に向けて発信する「プレミアムよさこいin東京2020」の開催等に要する経費を補助する。



新 (4) ワールドよさこい（仮称）開催事業費 11,562千円

第67回よさこい祭りにおいて、海外のチームがよさこいを披露する「ワールドよさこい（仮称）」を開催することにより、海外メディアなどに「発祥の地高知」を大きくアピールする。

拡 (5) 観光振興推進事業費補助金

（公財）高知県観光コンベンション協会が実施する次の事業等に対して補助する。

【国際誘致事業】 240,898千円〔R1予算：183,071千円〕

重点8市場でのセールス活動を強化するとともに、外国人向け観光情報サイト「VISIT KOCHI JAPAN」及び同サイトと連動したSNSでの情報発信の充実を図りながら、外国人観光客の誘客を図る。加えて、高知龍馬空港及び四国内空港へのチャーター便の誘致拡大に取り組む。

(6) 四国ツーリズム創造機構負担金 35,000千円

〔R1予算：35,000千円〕

四国4県とJR四国などで組織する（一社）四国ツーリズム創造機構において、国内外に向けて四国を一体的に売り出すため、メディアを活用したプロモーションや旅行博への出展、観光商談会の開催などを通じて、国内外からの観光客の誘致を促進する。

戦略の柱5 事業体の強化と観光人材の育成

⑫観光産業を支える事業体の強化と観光人材の育成・確保

新 (1) 観光地域づくり人材育成事業委託料 10,261千円【再掲】

「土佐の観光創生塾」において、観光地域づくりに必要となるマーケティングやマネジメント等の手法を実践者の事例を通じて学ぶ講座の開催や、地域コーディネーターの個別支援による市町村をまたがる周遊コースづくりを設定し、観光地域づくりを担う人材を育成する。

(2) 地域観光商品造成等委託料 41,520千円【再掲】

「土佐の観光創生塾」における、観光商品の造成・販売の手法を学ぶ講座の開催や地域コーディネーターによる個別支援等を通じて、一定の品質を確保した商品の造成・磨き上げやOTA等での販売により集客力のある商品化を目指す。



(3) 広域観光推進事業費補助金 139,000千円【再掲】

地域が主体となった全国からの誘客につながる広域的な観光地域づくりを推進するため、広域観光組織が行う周遊促進対策や旅行商品づくり、セールス活動、地域博覧会後の誘客促進などを総合的に支援する。

(4) 観光ガイド研修実施委託料 1,840千円〔R1予算：1,840千円〕

県内観光地において、質の高い観光ガイドを提供し、国内外からの観光客の満足度を向上させるため、県内各地域で活動する観光ガイド団体のガイド技術の向上と連携強化を図る。

R元<見直し(廃止)事業>75,962千円(3件)

新: 新規事業

拡: 拡充事業

改: 手法改善

1. 見直し・縮小

①地域観光商品造成等委託料(地域観光課)

46,917千円(うち(一)46,917千円) → 課題1へ

- ・取組、成果:「土佐の観光創生塾」の開催や地域コーディネーターによる個別支援等を通じて、一定の品質を確保した観光商品の造成・磨き上げを行い、販売に繋げるとともに、地域での消費拡大を目指した地域観光クラスター(事業者連携)の形成を促進し、観光地域づくりを担う人材育成を図る

H30: 基礎編参加者 241人
実践編参加者 62事業者
商品造成・販売 69件

R1: 導入編 186人、情報発信編 49人
観光地域づくり編 48人、実践編 81人
商品造成・販売 37件(目標60件)

※11月末時点

- ・見直し理由: 稼げる観光地域づくりを担う観光人材を育成する取組を強化するため、コースを見直し

②外国人観光客受入研修実施委託料(おもてなし課)

14,784千円(うち(一)14,784千円) → 課題2へ

- ・見直し理由: 受入環境整備に関する研修事業等を観光関連事業者の特性や課題・受入環境に応じたよりきめ細かな、効果的な対応ができるよう見直し

2. 廃止・休止

①バリアフリー観光推進事業委託料(おもてなし課)

14,261千円(うち(一)14,261千円) → 課題3へ

- ・廃止理由: バリアフリー観光相談窓口設置に向けた観光関連施設のバリア、バリアフリー情報の収集完了

R2<課題解決先進枠等>57,221千円(3件)

課題1 稼げる観光地域づくりを担う観光人材の育成

| | | |
|--|-------------------------|-------------------------|
| 新 | 観光地域づくり人材育成事業委託料(地域観光課) | 10,261千円 (一)10,261千円 |
| 事業概要 「土佐の観光創生塾」において、観光地域づくりに必要となるマーケティングやマネジメント等の手法を実践者の事例を通じて学ぶ講座の開催や、地域コーディネーターの個別支援による市町村をまたがる周遊コースづくりを設定し、観光地域づくりを担う人材を育成する。 | | |
| 見込まれる成果(当該年度) 市町村にまたがる周遊を促す観光クラスター企画の完成 | | ※KPI 企画 4件 |

課題2 国内外からの観光客の満足度を高めるための受入環境の充実

| | | |
|--|--------------------------|-------------------------|
| 新 | 観光客おもてなし研修等実施委託料(おもてなし課) | 24,238千円 (一)24,238千円 |
| 事業概要 より多くの観光客の周遊促進や満足度を向上させるための観光案内所の機能強化や外国人観光客の受入、観光ガイド団体における磨き上げの取組など受入環境整備を支援するため、各種テーマに合わせた研修や専門家の派遣等を行う。 | | |
| 見込まれる成果(当該年度) 観光関連事業者における受入環境の充実 | | ※KPI 受講事業者数 150事業者 |

課題3 バリアフリー観光相談窓口の安定的な運営推進

| | | |
|---|---------------------------------|-------------------------|
| 新 | バリアフリー観光受入環境整備事業委託料 (おもてなし課) | 22,722千円 (一)22,722千円 |
| 事業概要 国内外からの観光客のバリアフリー観光に関する相談対応を行う窓口の運営とそのスキルアップや観光関連事業者のバリアフリー観光に関する理解促進のためのセミナーの開催等を行う。 | | |
| 見込まれる成果(当該年度) バリアフリー観光に関する受入環境の充実 | | ※KPI 相談窓口の利用数 60件 |

令和2年度南海トラフ地震対策関連事業予算一覧表

| 担当課 | 細目事業名 | 具体的な事業内容 | 令和2年度 見積額 | | | |
|--------|------------|---|-----------|-------|-----|-------|
| | | | 金額 | 財源 | | |
| | | | | (一) | (国) | (その他) |
| 観光政策課 | 観光振興推進事業費 | <p>【旅館業事業継続計画策定支援事業等委託料】 7,718千円 ・旅館ホテルにおいて観光客の安全を確保するため、津波避難訓練の実施及び津波避難マニュアルの見直しを促進 ・災害発生時の避難誘導方法を習得するためのセミナー及び机上訓練の実施 ・被害を最小限にとどめて、迅速に観光関連産業を復興するため、事業継続計画の策定を促進</p> <p>【事務費】 339千円 ・事業継続計画策定の啓発に要する経費等</p> | 8,057 | 8,057 | | |
| おもてなし課 | おもてなし活動推進費 | <p>【観光ガイド研修実施委託料】 県内各地域の観光ガイド団体のガイドコースへの避難場所の設置や避難訓練の実施等呼びかけ</p> | 1,840 | 1,840 | | |

「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」2ndシーズンの推進

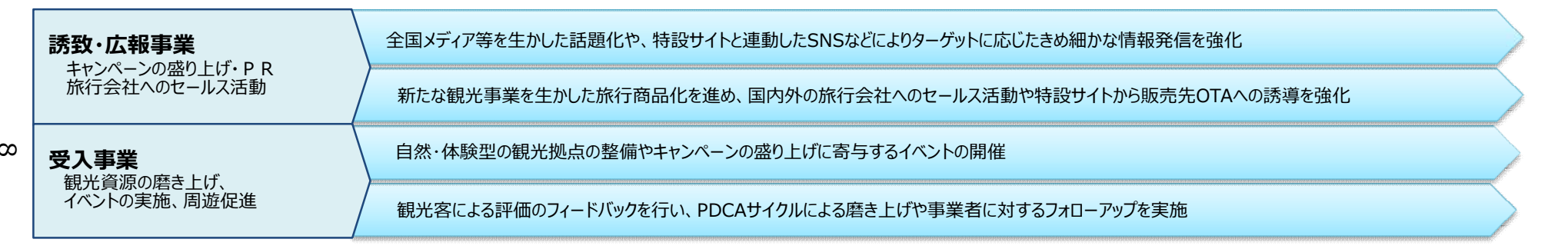
キャンペーンの目的

高知ならではの手つかずの自然景観や、それらを生かしたアクティビティから地域の生活文化体験まで、幅広い自然・体験型の観光事業を磨き上げ、これまで取り組んできた歴史や食資源と合わせて、多くの誘客につなげるとともに、持続可能な観光基盤を整える。

キャンペーン推進のポイント



キャンペーンの展開



令和2年度当初予算 自然・体験型観光キャンペーン事業費補助金の概要

◀観光政策課>
R2当初予算(案) 512,206千円

① プロモーションの展開 【広報事業 250,475千円】

- 全国の中での話題化・知名度向上
 - **拡** 新たなコンセプトによるプロモーション展開
 - イベントやトピックスに合わせたTV等全国的なメディアを活用した広報
- ターゲットに応じたきめ細かな情報発信
 - 特設サイトによるPRと同サイトと連動したSNS等での情報発信・拡散
 - 近県向けTVCM等のメディア露出

② 旅行会社へのセールス 【誘致事業 26,000千円】

- OTAを含む旅行会社と連携した誘客促進

③ 受入事業の展開 【受入事業 177,287千円】

- 盛り上がりをつくり出すイベント等の実施
- 歴史・食を含む観光資源の磨き上げ
 - 歴史・文化施設へのガイド配置の継続
 - 自然・体験観光のガイドやインストラクターの養成
 - 自然・体験観光施設における満足度調査と結果のフィードバック
- 周遊促進事業
 - 観光客の利便性向上のための二次交通の企画・実施

④ 企画運営費 【事務費 58,444千円】

自然&体験キャンペーンに向けた観光拠点の整備、 観光資源の発掘・磨き上げ等の取組への支援

R2 当初予算額
 観光拠点等整備事業費補助金 446,233千円
 地域観光振興交付金 273,331千円
 【債務負担】 232,076千円
 <<地域観光課>>

(1) 観光拠点等整備事業費補助金 446,233千円

目的

地域が主体となった全国からの誘客につながる観光地域づくりを推進するため、産業振興計画に位置付けられた取組などを対象に、自然景観や体験型観光資源の磨き上げ、観光拠点の整備及び観光資源の発掘、磨き上げ等の取組を総合的に支援する。

- 補助事業者：①～④ 市町村等、⑤「土佐の観光創生塾」受講者
- 補助率：1/2以内等
 ※①のうちクラスター形成による周遊促進に係る経費、整備に係る基本構想の策定等については2/3以内
- 補助対象経費：

① 自然体験型観光資源強化事業

(補助限度額：50,000千円、別途要件を満たす場合3億円または6億円(1補助事業当たり))
 自然景観や体験型観光資源の磨き上げ、体験型観光拠点の整備による観光客の滞在日数・観光消費の拡大など、地域での持続的な観光振興につながる取組への助成

② 観光拠点整備事業

(補助限度額：3億円、別途要件を満たす場合6億円(1補助事業当たり))
 広域観光のシンボルとなる観光拠点の整備や歴史資源の磨き上げによる観光客の滞在日数・観光消費の拡大など、地域での誘客振興につながる取組への助成

③ 観光資源磨き上げ事業

(補助限度額：50,000千円(1補助事業当たり))
 既存の観光商品のさらなる磨き上げや新たな観光商品の創出など、観光客の増加を図る取組への助成

④ 観光資源創出支援事業

(補助限度額：100千円～2,000千円(1市町村等当たり))
 新たな事業の立ち上げや試行段階の取組への助成

⑤ 地域観光クラスター化支援事業

(補助限度額：500千円～2,000千円(1補助事業当たり))
 地域において事業者が連携して周遊化や事業規模の拡大に向けた地域観光クラスターを形成する取組への助成
 「土佐の観光創生塾」受講者が中心となり2事業者以上が連携した取組

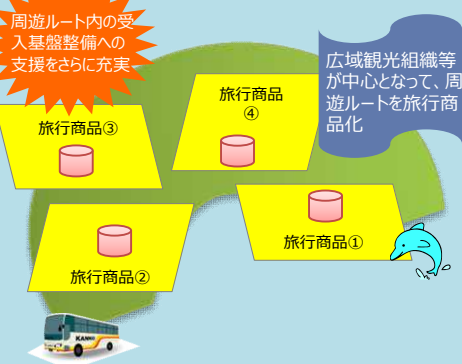
(2) 地域観光振興交付金 273,331千円 【債務負担 232,076千円】

目的

地域が主体となった全国からの誘客につながる観光地域づくりを推進するため、産業振興計画に位置付けられた取組などを対象に、市町村等において、国の財政支援制度(交付税措置のある地方債、地方創生推進交付金等)を活用して実施する観光拠点の整備や観光資源の発掘、磨き上げの取組等を総合的に支援する。

- 交付先：市町村、一部事務組合又は広域連合
- 交付額：国の財政支援制度に応じて算定
- 交付対象経費：本交付金の算定対象事業に関連する事業に係る経費(減債基金等の基金への積立金、元利償還金等)
- 交付年度：原則として、本交付金の算定対象となる事業の完了年度の翌年度に一括交付
 (H30年度債務負担行為の現年化分：222,364千円、R1年度債務負担行為の現年化分：50,967千円)

展開イメージ



これまでの主な取組

- 重点8市場（台・香・中・韓・米・豪・シンガポール・タイ）に海外セールス拠点等を設置
- 外国人観光客の誘致拡大に向けて、団体旅行の誘致に加え個人旅行者の誘致対策を強化
- 外国人向け観光情報サイト（VISIT KOCHI JAPAN）による観光情報の発信を強化

令和2年度の主な事業

R05

エンドユーザー向け プロモーション

- 新** ○外国人観光客誘致動画制作事業委託料
 動画（5種類：「総合」「自然」「食」「アクティビティ」「よさこい」）の企画及び制作 14,613千円（県）
- 新** ○デジタル広告配信事業委託料
 動画広告及びバナー広告による外国人向け観光情報サイト(VKJ)への誘導 78,023千円（県）
- 新** ○デジタルマーケティング事業委託料
 VKJの閲覧傾向を分析し、市場別・年代別に把握 6,333千円（県）
- 新** ○外国人観光客認知度向上事業委託料
 訴求力の高い旅行情報WEBサイト等での情報発信 69,015千円（県）

外国人向け観光情報サイト (VISIT KOCHI JAPAN) の充実

- 外国人旅行者向け観光情報発信事業
 外国人目線によるコンテンツ及びSNSの拡充 27,901千円（KVCA）
- OTAを活用した旅行商品の販売促進
 VKJと連携するオンライン・トラベル・エージェント（OTA）を活用 6,679千円（KVCA）

海外セールス拠点の 有効活用

- インバウンドプロジェクト・ディレクターによる外国人目線での旅行商品造成・販売
 個人旅行者向け商品の充実及びOTAでの販売と各重点市場への横展開 10,059千円（県）
- 新** ○外国人観光客誘致促進事業
 海外セールス拠点による旅行会社での団体及び個人旅行者向け商品の造成促進 91,164千円（KVCA）

国際チャーター便の誘致

中山間振興・
交通部と連携

- 訪日旅行助成金
 四国内空港を活用した四国周遊旅行商品の造成促進 99,100千円（KVCA）

四国の連携

- 地域の観光資源を活用したプロモーション事業
 4県で連携した四国周遊商品のプロモーション及びセールス 6,754千円（KVCA）
- 広域周遊観光促進のための観光地域支援事業
 香川県と連携した商談会の開催 他 8,000千円（KVCA）

外国人延べ宿泊者数
30万人泊の実現